

保護者各位

日頃より保育園運営にご理解、ご協力を頂きありがとうございます。

令和二年度においては、新型コロナウイルス感染症の広がりにより、全ての保育園行事を無観客での開催にせざるを得なくなりました。このことについては、保護者の方々からも厳しいご意見も頂きましたが、やむを得ない判断だったことをどうぞご理解下さい。

そのおかげ中でも、何とか子どもたちの園での姿を保護者の方たちに見て頂く機会を作りたいものかと考えて参りました。少人数、複数の日程に分散させた完全予約制の保育参観はできないだろうか、そのように考えて、職員とも話し合いました。

しかし、三重県に「緊急警戒宣言」が発令されている中、日々の感染者数も高止まりしている状況において、万一のことがあつては、卒園式の開催に影響がでてしまうかもしれない。大切な子どもの門出である式典だけは開催できるようにしていきたい。そのためにはあらゆるリスクを想定しながら日々の保育を進めていかねばならない状況の中で、保育参観は難しいだろうという結論に至りました。

コロナウイルス感染症によって、生活様式も大きく変わりました。今まで何の不自由もなく楽しく出来ていたことが、出来なくなることが増えています。そこには辛いながらも「我慢する心」「仕方ないと諦める心」が育つでしょう。子どもたちが成長するにつれて、また社会に出たときに、きっとこの心は人生の糧になると信じています。

またライオン組の保護者の皆様においては、卒園式の開催をご心配されている方もおられるかと思ひます。保育園でも様々な状況を考慮して、開催することを前提に職員が丸ごと準備を進めて参ります。また詳細が決まりましたら、お知らせ致します。

現在の状況をご理解頂けますようお願い致します。

ながさわ保育園

園長 中瀬 弦偉